

「Newsweek」誌と日本語版「ニューズウィーク」誌の 翻訳に関する考察

井上 貞明*

本論は Newsweek 誌とその日本語版の翻訳を比較検討したものである。Newsweek 誌を read between the lines (行間を読む) することは、日本人にとって容易なことではないが、この日本語版が自然な、読みやすい日本語に翻訳されており、原文と比較することによって、その翻訳技術を考察してみた。そのなかには、名訳もあるし、悪訳、拙訳と思われるものもある。また翻訳者に原文の意味がつかみとれないとみえ、訳を省略したところも少なからずある。

しかし全体的には、翻訳のできばえはなかなか優れており、翻訳者の苦勞がうかがえる。

調査資料として1992年1月27号から3月18日号までの15冊を使用した。日本語版はその3日後に出版される。

はじめに

ある大学の英文科の入学試験の面接で、将来何になりたいかと質問すると、「英語が得意なので、翻訳家になりたい。」と答える学生が非常に多いという。英語ができるから翻訳家になれると短絡的に考えてしまうのである。すぐれた翻訳をするためには、すぐれた日本語の文章が書けなければならないことを知らないのである。すなわち翻訳家になるためには日本語に堪能であることが先で、英語の能力はその次である。昨今多くの英書が日本語に翻訳されるが、その中には意味を読みとるのに非常に苦勞する、不自然な日本語で訳されたものもある。最近筆者はあるアメリカの政治家の自叙伝を読んでみたが、日本文が非常に読みづらく、意味をつかむのに困難を覚えた。こういうのを悪訳というのであろう。このことについて別宮貞徳氏は『翻訳読本』(講談社現代新書)の中で次のように述べて

いる。

私はよく、中央公論や改造等の一流雑誌に経済学者の論文などが載っているのを見かけますが、あゝ言うものを読んで理解する読者が何人いるであろうかと、いつも疑問をもちます。それもそのはず、彼等の文章は読者に外国語の素養のあることを前提として書かれたものでありまして、体裁は日本文でありますけれども、実は外国文の化け物であります。そうして化け物であるだけに、分らなき加減は外国文以上でありまして、ああ言うのこそ悪文の標本と言うべきであります。

こういう悪文は英文に忠実正確なだけで(いや、中には誤訳も多いことが、よく指摘されている。)およそ日本語らしくない、翻訳する側に美しい日本語に訳す意志がまるでないであろう。

その点、Newsweek 誌の日本語版の翻訳を読

* 東京情報大学講師

んでみると、日本語が非常に洗練されており、読みやすいのに敬服させられる。そこで筆者は英語版 Newsweek 誌と日本語版の翻訳を比較し、英文がどのように翻訳されているか、検討を加えてみることにした。拙訳か悪訳などもあるかも知れない。そういうものに対しては筆者なりの試訳を試してみた。

こういうわけで、本論文は翻訳技術に1つのささやかな考察を加えるようとするものである。

(1)誤訳・拙訳

1

Democracy will not triumphed until its lessons can be applied—with imagination and realism—in that crucial process of construction. (Jan. 27 P12)

(新たな世界秩序の「建て方」が見えないこの時期に、その神髄を理念の面でも行動の面でも示すこと。それができて初めて、民主主義は本当に勝利したといえる。

〔解説〕 上記のような訳がどうしてうまれたか、理解に苦しむところである。訳者の主観がはいりすぎており、誤訳に近いといってよい。英文と日本語がかみ合っていない。〔試訳〕 想像力を働かせ現実的政策をかかげて、民主主義の教訓がこの国家建設の重大な過程において、応用されて初めて、民主主義は勝利したことになる。

2

By 25, Tyson seemed already middle aged, burned out. He would have no great fights after all. So, strangely, he seemed to invite his fate outside the ring, with sadomasochistic persistence, testing the limits of his celebrity's license to offend by even escalating acts of aggression and sexual effrontery. (Feb. 24 P45)

(そうなるとう度は、リングの外で自虐的なまでに破壊的な行為に走った。まるで有名人のわがままがどこまで許されるか試しているように……)

〔解説〕 この訳は原文に対して表現不足である。これは拙訳といってよい。〔試訳〕 タイソンは自虐的なまでにしつこくふるまって、リングの外

に自分の運命を求めているように思われた。それは有名人のわがままの限界を試しているようであり、ますます暴力行為とセクハラをエスカレートさせ、罪を重ねていった。

(2)意訳のしすぎ

3

They know, or should know, that challenging the System is what Ross Perot is all about. He has done it all his life, and he has won often enough and big enough to change the odds on any race he enters. (Ap. 27 P35)

(それもそのはず、ペローの61年の人生はシステムへの挑戦の連続だった。その輝かしい過去の戦歴から見えてくるのは、どんなハンデイも乗り越えてしまう不屈の闘士ペローの姿だ。)

〔解説〕 これは少し意識しすぎていると思われる。もっと原文に歩み寄った訳でよいのではないか。〔試訳〕 体制に挑戦するのがペローの取り得だったはずだ。彼の人生は挑戦の連続だった。彼はしばしば勝利をおさめてきたし、彼が参加するレースが不利であっても、それを乗り越えてしまう実力を発揮してきた。

4

The 81 seconds of the King-beating video gave way to 72 hours of riot coverage. The combination threatened to fragment the country along its worst fault lines. (May 11 P13)

(キングが殴打される場面を映した81秒間のビデオテープと、72時間に及ぶ暴動の映像は、アメリカ社会に最悪の分断状況をもたらそうとしている。)

〔解説〕 これも大意をくみとった訳である。原文の通り訳しても決して不自然な日本語ではない。〔試訳〕 81秒内に及ぶキング殴打のビデオテープが映し出されると、次に72時間に及ぶ暴動の映像が映し出された。この2つの映像はアメリカ社会に最悪の分断状況をもたらすおそれがある。

5

Julie Mak, a Tufts University senior whose family emigrated from Korea in 1976, defied her parents' wishes when she decided to double-major in political science and English instead of going to medical school. (May 18 P27)

(タフツ大学の3年生で韓国系のジュリー・マクは、医学部への進学を望んでいた両親の期待に反し、政治学と英米文学を専攻した。)

〔解説〕instead of going to schoolの部分でparentsにかけて訳しているが、次のような試訳で十分であろう。〔試訳〕家族は1976年韓国からアメリカに移住して来たが、ジュリー・マクはアプツ大学の3年生で、両親の期待に反して、医学部に行かないで、政治学と英文学を専攻することに決心した。

(3)解説的な訳

6

His handlers hyped the State of the Union Message as one of the "defining moments" of George Bush's presidency. But the real goal was redefinition, and the speech itself was rewritten again and again. (Feb. 10 P22)

(1月28日夜、ブッシュ大統領は上下両院合同本会議において、今年の施政方針を示す一般教書演説を行った。現政権が直面する課題を「明確に定義する」重要な演説だと、大統領の周辺が大ぶろしきを広げていた代物である。

〔解説〕訳の前半は全く原文にないものであり、ニュース解説である。〔試訳〕ブッシュ政権が直面する課題を「明確に定義する瞬間」の1つとして、一般教書演説を大統領の周辺が誇大宣伝した。

7

He predicted the Jane vote would bring another sorry stalemate between Likud and Labor—with no bold moves toward peace with Arabs or resolution of the immigrants' problems. (Feb. 24 P22)

(彼は、6月の総選挙でもリクードと労働党のいずれかが決定的勝利を得ることはないともている。)

〔解説〕解説的な訳であり原文通りの訳で十分である。〔試訳〕6月の総選挙はリクードと労働党の間にもう一つの悲惨な行き詰りをもたらす、と彼はみていた。

8

All the same, the DPP is threatening to boycott the Assembly unless the ruling party agrees to negotiate the direct election issue by the middle of next month. That would probably come as a relief to many KMT delegates. But it would deprive the Taiwanese people of some of the best political entertainment they've seen in quite a while. (Mar. 30 P12)

(台湾っ子はがっかりするだろう。おなじみの乱闘ショーが見られなくなるからだ。)

〔解説〕〔試訳〕ボイコットをすれば、台湾人が久しくこの眼で見てきた乱闘ショーがなくなってしまうだろう。

9

"How do you abandon your main weapon when the government is failing to put an end to the current violence?" It's a difficult question, one that in the past both sides in South Africa might have been tempted to settle through violence. But after last week's dramatic vote, it seemed likelier than ever before that the answers to such questions will be found where they should be: at the bargaining table. (Mar. 30 P15)

(国民が「話し合い路線」にはっきりと支持を表明した今、粘り強い交渉を重ねるのが最も賢明なやり方だろう。)

〔解説〕この訳は全体的に余りにも解説調すぎると思われる。ニュース解説をしているようなものである。倉谷直臣氏は『英文を正しく読む50講』(研究社)の中で、「あなたの翻訳を原文と照らし合わせてチェックする、例えば先生に見せるのではなく、原文を持たない人に読んでもらっても、その日本語の文章が自立したものとして存在価値を持つような、そんな訳文の作成をいつも心すべきでしょう。そのためには、ていねいに言葉を尽して訳文を練る必要があります」と述べているが、上記の訳は訳文を練るというより、言葉が冗長であり、説明過多である。〔試訳〕先週の劇的な選挙の結果、当然交渉のテーブルについてそのような質問の解答が見つかるであろうということが今まで以上に現実性を帯び

てきたようだった。

(4)不定詞

10

Clinton hopes to use the media momentum of an early evening Georgia victory call to launch his drive in the Super Tuesday Southern states of Texas, Florida, Louisiana, Mississippi, Tennessee and Oklahoma. (Mar. 9 P35)

(余勢を駆ってスーパーチューズデーの南部諸州(テキサス、フロリダ……)に殴りこみをかける考えだ。)

〔解説〕Newsweek 誌の不定詞の訳し方をみると、書かれた順序に従って訳していく、別宮貞徳氏のいう「順行」に従って訳している場合が多い。後からひっくりかえる訳し方、同氏のいう「逆行」をとるよりも、非常に自然な日本語になる。不定詞の受験生的訳文は極力避けている。上記の訳も順得である。以下いくつか不定詞の訳し方を紹介する。

11

The hillsides surrounding the capital, Nanning, were stripped almost bare of trees to provide fuel for the industrial boilers and steel furnaces of Mao Zedong's ill-conceived Great Leap Forward in the late 1950's. (Mar. 16 P24)

(省都・南寧を囲む丘の樹木はあらかじめ刈りとられ、工業用ボイラーと溶鉱炉の燃料に使われてしまった。)

〔解説〕この不定詞は「目的」を表わすが、順行に従って訳してある。

12

During the roaring '80s, they plowed their gains from small-time rackets like loan-sharking and gambling into the soaring real-estate and stock markets—in many cases setting up legitimate companies to launder money. (Mar. 16 P26)

(大方の場合、合法的な会社を設立して、不浄な金を洗浄しようとしてきた。)

〔解説〕この不定詞も「目的」を表わすが、同じく順行の訳し方である。

13

Even as communism retreats around the world, Colombia's National Liberation Army (ELN) advanced out of the hills on Jan. 29 to launch its boldest attack ever on an urban target, blowing up three oil pipelines on the outskirts of Barrancabermeja, home of the nation's petroleum refinery. (Mar. 30 P43)

(1月29日には同国中北部の油田地帯に大規模攻撃をかけ、中心地バランカベルメハの郊外に敷設された石油パイプライン3本を爆破した。)

〔解説〕この不定詞も順行の訳し方であり、前から順に訳していく方法が翻訳の有力な手段であることがわかる。

(5)関係詞

14

Former House whip Bill Gray, now chairman of the United Negro College Fund, is pushing an array of detailed proposals that includes stringent gun control, tougher law enforcement against drugs, welfare reform and heavy emphasis on after-school youth activities. (Ap. 6. P38)

(たとえば、銃砲規制の大幅な強化、麻薬取り締まりの徹底、生活保護の改革、放課後の青少年活動の強化などである。)

〔解説〕不定詞と同様、関係詞も順行の訳し方をすると自然な日本語になる場合が多い。事実、別宮貞徳氏は「技術の面で翻訳のいちばんの難関は関係代名詞でしょうし、これをうまく引き抜けているかどうかは翻訳の優劣判定のポイントだといっても過言ではないと思います」といっているくらいである。上記の訳では、関係代名詞 *that* を「たとえば……」といって、この長い原文の訳をうまく引き抜けている。これからいくつか関係詞を使った原文がどのように訳されているか、みてみることにする。

15

Cambodia still matters—even to an America that, understandably, prefers to focus on its own problems. (April 13. P10)

(まだカンボジアと手を切るわけにはいかない。いくらアメリカが、国内問題に専念したいと思ったとしても、である。)

〔解説〕この原文は短いので、逆行の訳し方でもよいであろう。

16

After a decade of terrorist war that has cost 23,000 lives and compounded the country's ever-deepening poverty, many Peruvians seem desperate for a solution to their country's problems—even if it's an authoritarian one. (Ap. 20. P29)

(ゲリラとの戦いが始まって10年以上。その間、2万3000の人命が失われ、貧困は一層ひどくなった。とにかくなんとかしてほしい—それが国民の本音だろう。なんとかなるなら、強権発動もいとわないというわけだ。)

〔解説〕下線部はいうまでもなく、全体をうまく訳し出している。順行の訳し方によって自然な日本語になっている。中村保男氏が『名訳と誤訳』（講談社現代新書）の中で述べているように、「翻訳とは、いったん解体することによって理解した原文を、その形式に最もふさわしい日本語によってまとめ、再現することにほかならないのだ。」よく英文解釈の参考書などで、あたかも翻訳の指南のごとく、直訳をいましめ、意識を奨励しているのを見かけるが、学習者が行う「英文和訳」は、プロが行う「翻訳」を規範とすべきでなく、後者の尺度を前者に適用すべきでない。

17

To its critics, the hastily devised and almost completely unregulated giveaway is a populist vote-getting measure that will trigger major financial scandals and crises that the country can hardly afford. (Mar. 16. P41)

(チエユ政府がほとんど何の規制も設けずにクーポン制に踏み切ったのは、単なる人気とり策だとの見方もある。結果的に金融スキャンダルを招き、金融システムが破綻するおそれがあるというものだ。)

〔解説〕that 以下を「結果的には……」とうまく全体をまとめている。最後にもう1例関係副詞の用例を紹介する。

18

More than half the delegates to be chosen over the eight-day span are in the South, an increasingly diverse region where the politically fickle "Bubba vote" of conservative, white male voters remains crucial. (Mar. 9. P34)

(8日間で選出される代議員のうち半数以上は南部にいる。地域としての南部は最近、ますます多様化してきているが、同地域のカギを握っているのは依然として保守的な白人男性層の票。しかも、彼らの投票態度は実に「気まぐれ」だ)

〔解説〕where 以下の訳は表現過度のきらいがある。下線部では主語は Bubba vote であり、これが remains crucial だといっているのである。ここは原文に忠実に訳しても、自然な日本語になるところである。〔試訳〕保守的な白人男性の有権者の政治的に気まぐれな投票態度が依然として同地域のカギを握っている。

(6)分詞構文

19

All day an armada of sampans shuttle back and forth across the Ka Long, ferrying Chinese industrial supplies and consumer goods to Vietnam and returning to China with Vietnamese farm produce and raw materials. (Mar. 16. P22)

(本造船の大群が1日中行き来している。中国から工業用部品や日用品をベトナムに運び、ベトナム産の農産物や原材料を積んで中国に戻る船だ。)

〔解説〕分詞構文は原文が長くなりがちである。従って順行の訳し方でいくと、自然な日本語になる場合が多い。上記の訳はそのために日本語として読者に不自然さを感じさせない。次に分詞構文がどのように訳されているかみてみたい。

20

Unlike their counterparts in Czechoslovakia, however, Polish officials are seeking to lay a careful groundwork for a capital market, inviting Westerners to manage a small number of investment funds, with share distribution to the public expected only in late 1993. (Mar. 16. P41)

(投資基金を少数に抑え、欧米のファンド・マネジャーに運営させるのもその一つ。また一般向けの株式売却は、93年末までになる予定だ。)

〔解説〕分詞構文の訳し方は、順行の訳し方をすると、日本語としての不自然さ、わかりにくさにとれる。

21

Japanese direct investment in the United States has all but evaporated, helping to exacerbate the deep slump in the U.S. commercial-real-estate market. (Mar. 23. P12)

(日本の対米直接投資も途絶え、アメリカの商業用不動産市況の低迷に拍車かけている)

22

The man staffers call “Elvis” is beginning to look like the King in his final years, putting on 20-30 pounds since the campaign started. (Mar. 23. P36)

(スタッフに「エルビス」と呼ばれたクリントンは、選挙戦に入ってから10キロ前後太った。誰れが見ても、晩年のプレスリーである。)

(7)前置詞

23

The country is strapped with a \$25 billion foreign debt. Almost all the foreign currency it earns from its oil and natural-gas sales goes to service the debt, with little left over to buy food, consumer goods and even raw materials for industry. (Mar. 9. P40)

(食料や消費財、原材料の購入に回せる資金はごくわずかだ)

〔解説〕前置詞を使った表現、つまり連体修飾句が長くなるのを避けるには、これをなんとか切りつめる工夫をする必要がある。それには順行の訳し方に従うのが一番よい。日本語の論理に合った訳になるのである。

24

They have fastened on the middleclass tax cut to sharpen their differences—with Clinton emphasizing fairness, and Tsongas discipline and truth-telling. (Mar. 16 P12)

(両者は中産階級向けの減税で一線を画し、クリントンは公正さを、ソンガスは規律と正直さを強調している。)

〔解説〕上記の訳し方は英文和訳でもよくすると

ころである。

25

Finding a buyer is much slower than a giveaway and more ensnared in bureaucratic wrangling, with the result that privatization has yet to take off in Hungary. (Mar. 16. P41)

(そのためハンガリーでは、民営化はまだ本格的にスタートしていない。)

26

With a membership of 30,000, Yamaguchi-gumi has created more than 50 companies this year alone, making their bosses “presidents” and followers “salarymen”. (Mar. 16 P26)

(組員3万人を擁する山口組は、今年だけで50社以上の会社を設立している。親分は「社長」、子分は「サラリーマン」というわけだ。)

〔解説〕with以下を主語に修飾させて訳したものである。

27

Beatings, electric shock and immersion in water were routinely used by army units to extract information from guerrilla suspects, with the approval of senior officers, Perez said. (Mar. 30 P42)

(ゲリラとして拘束した者から秘密を聞き出すのに、軍は電気ショックや水責めといった手段を平気で使っており、上層部もそれを承知していたとペレスは言う。)

〔解説〕以上 with を使った原文は順行の訳し方をすると、日本語が非常に自然になる。「上層部もそれを承知していた」と訳すことにより、日本文がバランスがとれている。

28

Clinton also hopes to do well with black voters—despite his ballistic reaction, accidentally recorded on videotape, to an erroneous report that Jesse Jackson had endorsed Tom Harkin. (Mar. 9. P35)

(クリントンは黒人票も相当獲得できるとみている。もっとも、黒人指導者のジェシー・ジャクソン師がトム・ハーキン支持を表明したと誤って伝えられた際には思わず激高し、その様子を偶然ビデオテープに収められてしまった。)

〔解説〕 despite をまず「もっとも」と訳したのはさすがである。「文字に書きあらわされる以前の原作者の頭のなかにまでわけいったうえで、それを自分の言葉に表現したおすのが翻訳である」(別宮貞徳、『翻訳読本』)とすれば、上記の訳は名訳といってよいであろう。

29

Zimbabwe's dilemma raises questions about expropriation and social justice common to many former colonial countries. (Ap. 6. P30)

(ジンバブエが抱えるジレンマは、旧植民地の多くに共通している。つまり、財産没収の社会的公正の問題である。)

〔解説〕 common～以下は、expropriation と social justice を修飾している。初歩的ミスであるといってよい。日本語をブツブツと短く切断しようとする自意識過剰である。“翻訳技術”にふりまわされているきらいがある。

30

Some of the profits will go to build 30,000 homes throughout Russia for naval officers—including 6,000 homes in Vladivostok. (Ap. 6. P9)

(利益の一部はロシア全士の海軍士官用住宅3万戸の建設にあてられることになっており、うち6000戸がウラジオストクに建つという。)

〔解説〕 including を「うち……」と訳したので、日本語が大変読みやすくなっている。

31

They also propose to court Western investors by introducing elements of a market economy into Algeria, including freeing the prices for basic necessities and making the feeble dinar convertible. (Mar. 9. P40)

(また、政府側は西側資本の導入をもくろんでいる。そのために、生活必需品の価格自由化や、通貨の交換性の確保など、市場経済への移行を推進するつもりだ。)

〔解説〕 by introducing 以下を逆行で後ろから訳

してくると、日本語が非常に長たらしくなるので、「そのために……を推進するつもりだ」と順行でうまく切り抜けている。

(8)接続詞

32

High government officials claim that reports of police actions have been exaggerated, though even they admit that 5,000 to 6,000 suspected fundamentalists have been interned. (Mar. 9. P40)

(政府高官は、原理派の取り締まりに関する報道は誇張されていると、主張する。だが彼らでさえ、5000～6000人の市民が拘束されていることは認める。)

〔解説〕 though 以下の従属節を「だが彼らでさえ……は認める」と分かりやすい日本語になっている。接続詞が用いられ原文がどのように訳されているか、これから数例みってみることにする。

33

Plans to build a Community foreign policy were undermined in late December and early January, when Germany forced its EC partners to recognize the Yugoslav republic of Croatia by threatening to recognize it unilaterally. (Mar. 16 P30)

(12月末から1月初めには、外交政策を一本化するという合意が損なわれてしまった。ドイツがユーゴスラビアのクロアチア共和国を単独でも承認に踏み切ると脅しをかけ、他の加盟国を無理やり承認に導いたからだ。)

〔解説〕 when は完全に無視された格好である。when 以下が非常に長いので、分かりやすい日本語にするには、これしかないであろう。原文の内容に踏みこんで訳したわけである。最後に「……からだ」の中に、かろうじて when の意味が読みとれる。

34

The assembly hall stood empty while the King wavered between conservative clerics demanding strict Islamic policies and a growing number of Western-educated Saudis in search of reform. (Mar. 16. P27)

(議事堂は使われなかった。イスラム教に基づく

厳格な政策を要求する保守派の聖職者と、西側で教育を受け改革を求める多くの国民との間で、国王が揺れていたからだ。)

〔解説〕while 以下の従属節の原文が非常に長い。これを英文和訳的に、逆行の訳し方で後ろから「……間」と訳したのでは、日本文が余りにも読みづらくなる。上記の訳では while が無視されている。

35

London store managers had to rethink the typically American practice of having cashiers stand, when they discovered it went against common European practice. (Mar 23, P39)

(アメリカの店舗ではレジ係を立たせておくのは当たり前だが、ヨーロッパにはそうした習慣がないため、ロンドン店では方針の再検討を迫られた。)

〔解説〕when の部分を「……ため」と訳している。ここを「……時」と訳したのではおかしい日本文になってしまう。原文の内容をうまくつかみ、自然な日本語になっている。名訳といえよう。

36

Peace talks started last July but have made no progress. Last week the rebels once again rejected a cease-fire until Colombia adopts sweeping social and land reforms modeled on those in Cuba and Vietnam. (Mar. 30, P43)

(昨年7月に始まった和平交渉は、まったく進展を見せていない。そして先週、ゲリラ側は政府の停戦案を再度拒否した。キューバやベトナムに範をとった抜本的な社会・土地改革案(主要産業の国有化など)をコロンビア政府が受け入れるまでは、断固戦い抜くというわけだ。)

〔解説〕日本語にはなじみにくい英語のロジックとして、従属節が主節を後ろから修飾するということが、従属接続詞を使った英文でよくある。(従属節が前に出る場合も勿論ある)。これを訳す際に、従属節をまず訳してから、おもむろに主節を訳して締めくくると、日本文が非常に読み

づらくなる。だから until の場合も、今まであげたいいくつかの従属接続詞も皆、前から継続的に訳す方法をとっている。

37

Last summer a Tokyo magazine printed the story of a Japanese bar girl who said that while working in Pyongyang in 1982 she was approached by a man who she believes was the Dear Leader. (Ap. 20, P19)

(昨年夏には日本の月刊誌「文芸春秋」7月号に、あるホステスの手記が載った。1982年に平壤で働いていた際、「金正日らしき」人物と知り合いになったという内容だ。)

〔解説〕said まで訳し、そして that 以下を分離して「……という内容だ」と締めくくっている。that 以下が長文なので、このような訳し方も翻訳技術の1つの重要なコツである。

38

The dissolution of the Soviet Union has made matters worse as trained experts become free to emigrate, supplies of spare parts dwindle and underpaid plant workers let down their guard. (Ap. 6, P25)

(ソ連邦の解体も、事態をさらに悪化させた。専門家の「頭脳流出」のおそれがあるし、スベア部品の調達もむずかしくなった。ろくに給料も払ってもらえない状況では、原発の従業員の士気も落ちる。)

〔解説〕as 以下の従属節は、主節を修飾し、その理由を表わしているが、上記の訳では as は特に訳していない。理由を明記するために最後に「……士気も落ちたからである」と締めくくった方がよい。

(9)その他

39

The spirit of Maastricht has evaporated. Three months ago, the top political leaders of the European Community met in the historic Dutch city and adopted a vaultingly ambitious plan for economic and monetary union, as well as a common foreign and defense policy. The treaty was widely touted as the blueprint for a far more perfect union than has existed in Europe since the days of Charlemagne. (Mar 16, P30)

(EC〔欧州共同体〕加盟12カ国の首脳は昨年12月、オランダのマーストリヒトで野心的な計画を採択した。経済・通貨統合と共通の外交・安保政策の実現をめざすマーストリヒト条約は、カルル大帝以後の欧州になかった完璧な統一体の青写真といわれた。)

〔解説〕この訳は a vaultingly ambitious plan で切り、for economic ... policy を次の文の主語である The treaty に修飾させて訳している。思い切った訳であるが、次の訳で十分である。〔試訳〕経済・通貨統合と共通の外交・安保政策の実現をめざす野心的な計画を採択した。この条約は……

40

A careful regimen of "presidential" activity—foreign trips, a possible new round of arms talks, some repackaged domestic proposals—will reinforce Bush's aura of incumbency and reassure moderates put off by his ragged primary campaign against Patrick Buchanan. (Mar. 23. P35)

(外遊や軍縮交渉など「大統領らしい」行事もこなす。パット・ブキャナン相手に守りに回ったブッシュが現職の威信を見つけ、中道派の有権者を安心させるためだ。)

〔解説〕下線部が主部になっているが、ここを文章化し、最後のところで「……させるためだ」と締めくくっている。雑な訳でもっと細心の訳が要求されるところである。〔試訳〕大統領の職務を注意深く立案する——例えば外遊、実現可能な一連の軍縮交渉、国内問題に対し、いくつか再提案すること——そうすればブッシュが現職の威信を見せつけ、パット・ブキャナンを相手にして下手な予備選をしてきたためにうんざりしている中道派の有権者を安心させるだろう。

41

Politics can be a hobby slightly less productive than fly fishing. All I've asked from the moment of my election is that the labor movement in Britain makes a decision about whether they're engaged in trying to achieve better conditions for their fellow citizens and humankind, or whether they are part of a rather self-serving debating club. (Mar. 30 P34)

(政治というものは、フライフィッシング以下の非生産的な趣味に堕してしまうこともある。党首に選出されて以来、私が一貫して問い続けてきたのは何か。イギリスの労働運動は、国民や人類全体のためにより良い状況を達成しようとしているのか、それとも手前勝手なディベートクラブでよしとするのかを、はっきりさせようということだ。)

〔解説〕All... is that の構文であるが、that 以下が非常に長い文である。主部を「……私が一貫して問い続けてきたのは何か」と読者に問う形式ではじめ、最後に「……を、はっきりさせようということだ。」と結んでいる。長い原文をなかなかうまくまとめた名訳といえる。

42

Hardened criminals, many of whom fled Vietnam to escape justice, recruit idle teenagers into ruthless gangs. (Mar. 30. P10)

(収容者のなかには、当局の手を逃れて香港に渡ってきた犯罪者もいる。彼らは、暇をもてあます10代の若者に声をかけて暴力団を組織している。)

〔解説〕下線部の主部を文章化している点では40番の用例と同じである。翻訳技術の1つとして見習うものがある。英文和訳でもこのコツを取り入れるべきであろう。

43

Under the British-brokered peace accords that ended the civil war in what was formerly called Rhodesia, the government could not force farmers to sell their land. (Ap. 6. P30)

(これまでは白人農場主に強制的に土地の売却を迫ることはできなかった。イギリスの仲介でローデシア〔当時〕の内戦が終結した際、白人少数派の利権を守る協定が結ばれていたからだ。)

〔解説〕文頭にある下線部を、訳では「……結ばれているからだ」と最後にもってきている。「文字に書きあらわされる以前の原作者の頭のなかにまでわけいったうえで、それを自分の言葉で

表現したおすのが翻訳である」(別宮貞徳氏)とすれば、このように訳すのもなるほどと思われる。下線部は主節に対して“理由”を表わしているからである。

44

That debate has long simmered beneath the surface of Israeli politics, but now it has the potential to reshape the country and its foreign policy. (Ap. 6. P28)

(長いあいだイスラエル政治の裏面でくすぶり続けてきたこの議論が、同国のあり方と外交政策に変革を迫る可能性も出てきた。)

[解説] 下線部はS+Vの文型であるが、but以下の文に対して、主部のような働きをしているかのように見せかけて訳している。原文の言わんとするところを、まとめるとこのような訳になるのである。

45

The 30 percent subsidy still leaves Airbus with an advantage over Boeing and McDonnell Douglas, both of which must finance new aircraft privately. (Ap. 13 P41)

(自力で新型機を開発しなければならないボーイングやMDに比べると、30%の補助金を受けているエアバス社の優位は動かしがたい。)

[解説] 下線部の主部を、目的語であるAirbusに修飾させて訳している。これも1つの訳し方であろうが、原文通りの訳でも立派な日本語になる。〔試訳〕30%の補助金をもらっているので、自力で新型機を開発しなければならないボーイング社やMD社に比べると、エアバス社の優位は依然として動かしがたい。

46

That caused Missouri Republican Sen. Jack Danford, a member of the influential International Trade Subcommittee, to charge that U.S. negotiators gave away too much. “It would be difficult to envision a worse outcome,” he said. (Ap. 13. P40)

(こうした点にダンフォード米上院議員が「これ以上ひどい結果はない」とかみついた。アメリカの交渉団は譲歩しすぎだというのである。)

[解説] 下線部を先に訳している。That caused...を先に訳しても日本語として何ら支障はないと思うが、字づらの意味よりは文章の質や調子、雰囲気などをうつしとらなければ、原文に忠実とはいえないのかも知れない。

47

The “self-coup” stunned his political opponents and inspired new hope among Peruvians battered by four years of recession, 12 years of guerrilla war and some 450 years of corrupt government. (Ap. 27 P31)

(政敵をあつといわせたこれらの非常措置は、4年続きの景気後退、12年越しの対ゲリラ戦、450年来の金権腐敗に幻滅していた国民に、新たな希望をもたらした。)

[解説] 下線部を主語のように訳し、「……の非常措置は」というところに注目したい。英文和訳では絶対にこんな訳し方はしないが、翻訳技術の1つとして、工夫のあとがうかがえる。

48

To top it off, Fujumori’s own vice president, Maximo San Roman, called him a “usurper” and ① returned to the country from abroad; ② the disbanded Parliament was planning to elect him as Peru’s “constitutional” president. (Ap. 27. P31)

(さらに、国外にいたサンロマン第1副大統領がフジモリを「篡奪者」だと非難。議会勢力の支援で「合憲」大統領として選出されることをめざし、18日夜に帰国した。)

[解説] 下線部②が下線部①の理由になっているので、②を先に訳し、次に①を訳している。このような訳し方をしなくても、順行でもよい。②を「……からだ。」と結べはそれで十分である。

49

What is it about foreign immigrants that arouses the far right to such ire? So far, the main problem may have more to do with ethnicity than with immigration itself. ① The “outsiders” look, talk and worship differently. (Ap. 27 P20)

(なぜ極右勢力は、これほどまでに移民を目のかたきにするのだろうか。これまでの推移を見るかぎり、彼らの神経に障るのは移民であること

より民族的相違、つまり顔つきや言葉や宗教を異にする「よそ者」であることのようにだ。)

〔解説〕ethnicity を説明しているのが、下線部①である。訳では「民族的相違、つまり……」と原文のいわんとすることを、よくくみとった名訳である。look, talk, worship が原文では動詞として使われているが、翻訳では名詞に置きかえているところがよい。

50

More than a decade ago, De Benedetti, who transformed Olivetti from a sagging typewriter company into Europe's largest computer maker, had served as deputy chairman of the now notorious bank for barely two months before resigning. (Ap. 27 P42)

(ベネデッティといえば、業績不振のタイプライター・メーカー、オリベッティ社を欧州最大のコンピュータ会社に変身させた人物だ。その彼は10年以上前に、アングロジアーノ銀行の副会長を2ヶ月だけ務めたことがあった。)

〔解説〕下線部を文章化し、「その彼は……」として、「...had served...」に結びつけているので、日本文が非常に読みやすくなっている。関係代名詞 who 以下が長い修飾文なので、このような訳し方も翻訳技術の1つの大切な要素である。

51

In Los Angeles last week, President Bush heard a tearful black woman describe a neighborhood so violent that she forbids her grandchildren to play in the park. (May 18 P19)

(先週、ロサンゼルスを視察に訪れたブッシュ大統領に向かって、1人の黒人女性が涙ながらに訴えていた。近所があまりに物騒で、孫を公園で遊ばせることもできないというのである。)

〔解説〕原文の構文のまま訳すと、日本文として極めて不自然になる。訳では下線部を分離して訳しており、原文の内容をうまくつかんだ名訳といえる。

52

次に紹介する英文は『時事英文解釈研究』(研

究社、高部義信著)から拾ったものである。「本書は……その訳し方を研究することによって、時事英語の実力を養おうとする英学徒のために編まれたものである」(同書)。その訳し方をよく検討すると、原文の構文に忠実・正確に訳したものであることがわかる。

倉谷直臣氏が『英文を正しく読む50構』(研究社)の中で、「訳文を見て原文が想像できるなら、その翻訳は不完全なものであると言っているかもしれませんが」といっているが、その立場からすると『時事英文解釈研究』の訳は不完全なものであるといったら、著者に失礼であろうか。

次に原文とその訳を紹介し、合わせて「試訳」を試みてみた。試訳の方がずっと自然で、読みやすくなっている。

I have asked for this television time tonight to report to you on our most difficult and urgent problem—the war in Vietnam. Since I took office four months ago nothing has commanded so much of my time and energy as the search for a way to bring lasting peace in Vietnam. I know that some believe I should have ended the war immediately after my inauguration by simply withdrawing our forces from Vietnam. This would have been the easy thing to do and it might have been a popular move. ----- The South Vietnamese people want to end this war. But we want to end it permanently so that the younger brothers of our soldiers in Vietnam will not have to fight in the future in another Vietnam some place in the world. The fact that there is no easy way to end the war does not mean that we have no choice but to let the war drag on with no end in sight.

(私は、わが国が当面している最も困難で緊急な問題——ベトナムにおける戦争——について、米国国民に報告を行なうために、今夕、このテレビジョンの放送時間を要請した。私が4カ月前に大統領に就任して以来、ベトナムに恒久平和をもたらす道を探求するほど、私の時間とエネルギーを要した問題はほかにない。私の大統領就任直後に、単に米軍部隊をベトナムから撤退させることによって、戦争を終結させるべきだと考えていた向きが一部にあったことを私は知っている。これは容易にとりえた措置で、一般に評判のよい行為となりえたであろう。-----。)

南ベトナム国民は、この戦争を終結させたい。しかし、われわれは、将来世界のどこかで第二のベトナムが発生して、現在ベトナムで戦ってい

る米軍兵士の弟たちが戦うことのないように、戦争が恒久的に終結することを望んでいる。戦争を終らせる容易な道がないという事実は、終結の見通しのないまま戦争を長引かせる以外に何等の方途もないということを意味しない。

〔試訳〕私が今晚このテレビ番組に出演することを要請したのは、わが国が当面している最も困難で緊急な問題であるベトナム戦争について、米国民に報告を行なうためであります。私が4カ月前に大統領に就任して以来、私が最も時間とエネルギーを使った問題は、ベトナムに恒久平和をもたらす道を探求することです。私は承知しておりますが、一部の人は、私が大統領に就任したらすぐベトナム戦争を終結させるべきであった、それはアメリカ軍をベトナムから撤退させればできることだ、という考えであります。これは実施しようと思えば簡単に実現できることであつたし、米国民もそれを望んでいたであろう。……………。

南ベトナム国民は、この戦争を終結させたい。しかし米国民はこの戦争が恒久的に終結することを望んでいる。それはベトナムで戦っている米軍兵士の弟たちが、将来世界のどこかで第二のベトナム戦争が起っても戦う必要がないためです。この戦争を簡単に終らせる道は見つかりません。だからといって、終結の見通しが立たないまま、戦争を長引かせる以外に打つ

手はないということにならない。

おわりに

Newsweek 誌の翻訳には約40人の日本人が関与しているそうである。経済・スポーツ・音楽・芸術などそれぞれの分野に精通していて、しかも英語に堪能な人達である。さらに数人の native speaker を使っているとのことである。Newsweek 誌を read between the lines (行間を読む) するためには、いろいろな表現・イディオム・単語などの文化的背景に関する知識が不可欠である。Newsweek 誌と日本語版を比較してみると、原文の翻訳を省略しているところによく出合った。それは多分文化的背景が native speaker の助言を得ても（いや彼らにもよく分からなかったのであろう）、十分につかめなかったからであろう。

しかし、全体的に翻訳のできればはなかなか立派なものであった。名訳もたくさんあった。また、解説的な訳で表現過多と思われるものも多数あった。悪訳・拙訳ともいえるものもあった。舌足らずの訳もあった。これらのことは今まで、この小論の中で紹介してきた通りである。

Newsweek 誌を日本語版と比較検討しながら、筆者は翻訳技術のコツを知ることができた。読者諸兄にても、小論が何かとご参考になるものがあれば幸いである。